

「キャリア形成支援セミナー」 〈報告〉

「キャリア形成支援セミナー ZOOM同時配信」

日時：2020年10月15日（木）16：20～17：50

講師：香川大学医学部看護学科教授・男女共同参画推進室 副室長 清水 裕子 氏

参加人数：21名

10月15日（木）に、「キャリア形成支援セミナー」をZOOM同時配信で開催しました。

本セミナーは男女共同参画推進室の事業と全学共通科目・主題A「生活とキャリア」の分野で「男女共同参画の視点からライフデザインを考える」の授業の一環として行いました。

講師の香川大学医学部看護学科教授・男女共同参画推進室 副室長 清水 裕子 先生から初めに、日本の高齢社会における人生の晩年のあり方からお話があり、配偶者を失った人と有配偶者の比較や死別後の過ごし方、友人関係など、死別後、離別後、未婚の晩年の「孤独」が日本の課題の1つであることなど、現代における日本の高齢社会の実態などのお話がありました。

世界幸福度ランキング2019年度版の日本の要因別順位は、健康寿命2位（74.8歳）、現在の生活評価79位、自由度64位、寛容さ92位などの結果である事、幸福には経済発展が重要であり、豊かになるにつれ不平等に対処し、環境の質を改善し、経済発展が持続可能であること、幸福度は、性差が明瞭で、男性は家計・就業重視、女性は家族、生きがいを重視する傾向にある事が説明されました。

日本と世界の婚姻率、日本の未婚割合、日本の外国人配偶者の婚姻件数の年次推移、平均初婚年齢、平均出会い年齢及び交際期間の推移、理想子ども数と出産年齢、収入と結婚、雇用形態別結婚・出産の状況・恋愛結婚と見合い結婚の歴史的転換・出産育児による女性の就業変化・夫の家事育児参加・育児と仕事の両立断念・景気と離婚の関連等々、さまざまな結婚・出産・育児等に付随するデータは、すべて興味深いもので、大変わかりやすいお話でした。

また、現代の結婚の課題・親役割の課題と危機など、具体的にお話頂き、大変貴重なご講義を頂きました。

アンケートでは、「非常に参考になった」42%、「参考になった」58%の結果となりました。

参加者からは「いろいろなグラフなど定量的な情報を提示いただき、わかりやすかった。」「結婚についての貴重な話を聞くことができました。」といった声が多く寄せられ、大変有意義なセミナーとなりました。

以下、セミナーについての参加者からの感想（一部抜粋）

- 景気の動向と離婚率の相関が高いとのグラフに、好景気の早まった離婚が子どもや夫婦に大きな損失を与えてはいないかと感じました。
- 宗教や民族、時代によっても結婚の在り方が変化しているのは、よく理解できました。
- 結婚について具体的に踏み込んでお話しされたことが印象に残りました。
- 両性が存在する意義と必要性について、わかりやすく講義してもらいました。
- 様々なデータをとおして考えることができました。
- 講演を受講した世代によっても受け止め方が異なるだろうと思うと、それをまた聞かせていただきたいと思いました。
- 結婚年齢の高年齢化と交際期間の増加、そうなった原因などさらに深掘りしていただければと思いました。